



ゆりぐみだより

鈴鹿市立神戸幼稚園 令和4年6月21日 No. 4

何の野菜か、わかったよ! 畑の野菜が大きくなり、少しずつ収穫できるようになり、順番におうちに持ち帰っています。前回のクラスだよりで紹介した、何かわからなかった野菜はズッキーニだとわかった子どもたちですが、どのようにズッキーニまでたどりついたかというところ…



畑にはキュウリとズッキーニが隣同士に植えてあります。ある日見に行くと、とっても大きな実がなっていました。キュウリは見た瞬間「キュウリや!」と子どもたち。じゃあ、この隣の野菜は…キュウリじゃない…?!ズッキーニっていう野菜かな…?両方とも実をとってきて、話し合うことにしました。

←まずは、じっくり見て、触って…このキュウリじゃない野菜は一体…



(ズッキーニを指差して)これはズッキーニだと思う。ここがトゲがないから。キュウリに似てるし、曲がってないし。
(キュウリは) 針がある。

葉っぱから、音が聞こえない。
(キュウリの葉は触ると音がするが、ズッキーニはしない。だから、これはズッキーニということ)

(家でキュウリを育てている子が)おうちの畑、見たよ。(ズッキーニの葉っぱと) ちょっと違う。
(だから) キュウリじゃない

ズッキーニはさ、(実が)ポコポコやで。(ズッキーニを指差して)ポコポコじゃないから、ズッキーニじゃない。

ツブツブがあったらキュウリ
ツブツブがなかったらズッキーニ

うちで、おかあさんがズッキーニ切って、見た。
(だからズッキーニ)

(キュウリは)曲がってるし、トゲがあるから。でもズッキーニは、曲がってないし、太いし、ツブツブとかがないから。

ズッキーニだとは思いますが、もしかしてズッキーニじゃないのかも？いろいろな話がでてきて、どうしたらズッキーニだ！とわかるのか悩んでいると「絵本見たらわかるんちゃう？」という声。絵本とは野菜の図鑑のことで、早速調べてみると…

キュウリ、あった！！



あ、一緒じゃん！

キュウリ、ナイフで切ってシャリってしたらさ、絵本と一緒にやっちゃうの？

そのまま食べたら？

洗ったら食べていい

図鑑ととれた野菜を比べて、やっぱりこれはキュウリと

ズッキーニだということになりました。その後、切ってみたい、食べてみたいという声があったので、とれたてキュウリを一切れずつ食べ、ばら組にもおすそわけしました。

匂いはどうかな…



ばら組さん、どうぞ！

キュウリ、おいしい！



持ち帰った野菜たちも「サラダにしたよ」「焼いて塩つけた」「私はフライにした」などなど、どうやって食べたのか嬉しそうに教えてくれていますよ！



「ナスが食べられとる！」

ある朝、水やりに行った子が大変！といった様子で戻ってきました。畑に行ってみると、ナスが…！もうすぐとれそうと楽しみにしながら待っていたので「カラスっちゃう？」「なんで～」「涙出るわ」と、子どもたちは思ったことを話しながら悔しそうにしていました。この日の『おはなしタイム』でも、このことについて話しました。

畑に箱をかぶせて、見えないようにしたら？

あみを畑においてやったら？と思う

野菜が食べられてショック！

どうしたら野菜を守れるのか？

畑にカカシ（をたてる）

キラキラのものをぶらさげると、カラスがこない

カカシって何？

目がまぶしくなるから

あ、CDとかよくあるよな

カカシって田んぼとかにある人みたいな形の。麦わら帽子かぶってる。ちょっと怖いんだよ

目がまぶしくなって逃げる

カラスがさ、人がいると思うと、つつかない

子どもたちはカラスが食べていったと考え、どうすればいいのか意見を出しあいました。キラキラテープや、カカシに使いそうな棒が幼稚園にあることを伝えると、それをやってみよう！ということになりました。

いざ、カカシ作り！

「じいじの帽子あるで」「服、小さいのはあるけどな～」「タオルはある！」と、みんなでカカシ作りに必要なものを考えました。“うちの人に聞いて、使っていいよって言ったら持ってきてね”と園では話をし、材料を集めました。(ご協力、ありがとうございました！) また、最初は1体作る予定だったのですが、もっと増やしたほうがいいんじゃない？という意見が途中で出てきて、2体のカカシを作ることになりました。



2チーム
にわかれて、
カカシ作り
開始！



どんな顔がいい
のか、相談！
人間に似ている
顔がいいんじや
ない？



もっと太くして…



どんな顔にするか相談
した後は、ひとりずつ交
代で顔を描きました。



もうちょっと帽子かぶせて！
でも顔は見えたほうがいい！

ボタンをとめて…



カカシ，完成～！！

こうやって
たてたら？
カカシをた
てる場所
も，自分た
ちで考えま
した。



このカカシは，カラ
スの巣がある木の
方を向いています。
カラスの方を向い
て畑を守るために
この場所に。



この木にカラスの巣が！

これは，ヘビのカカ
シ！テレビでやってた
のを見て作ったよ！



もう1体は
ナスを守る
ためにこの
場所に。



ヘビのカカシ
も守りたい野
菜のところ
へ。



カカシの他にもCDをぶらさげるといいと、家から材料を持ってきてつけてくれた子もいました。子どもたちの野菜を守りたい気持ちがあつまった畑で、無事にすくすく野菜が育ちますように！

野菜を育てる中で、一つの物事に対して子どもたちは様々な考えをもち、話してくれました。これからもいろいろな場面で、子どもたちは自分の考えをめぐらせたり、友だちの話を聞いてまた考えたりしていきます。大人からみたら当たり前だと思うこともあるでしょう。調べればすぐにわかる時代ですし、「それは〇〇です」と答えを教えるだけなら簡単です。でも、子どもたちが考えていく過程を大切にしたいと思っているので、いろいろな場面で私から答えは言わないようにし、「〇〇くん（ちゃん）はどう思う？」「それはどうして？」「どうなんだろうね？」などと一緒に考えることを楽しんでいます。

子どもたちが自分自身で考えたり、調べたり、友だちの考えを聞いたりして経験したことは、子どもたちの心に実体験としてより深く残ると思います。また、いろいろなことを考え、試し、感じながら、友だちと一緒に目的にむかって取り組む過程を楽しんだ経験は、考える力、学びに向かう力になると思います。

3 B体操をしました

篠原先生にきていただき、3 B体操を教えてくださいました。体操をしたり、ケンケンパをしたり、楽しく体を動かしました！



サッカー教室，楽しかったよ！

元なでしこジャパンの那須麻衣子さんに
来ていただき，サッカー教室をしました。
体操から始まり，サッカーボールを使って
体を動かし，最後はチームにわかれて試合
もしましたよ。

那須コーチ
よろしくお願いします！



たくさんサッカー
ボールにふれまし
た！



最後は試合です。
よろしくお願いします！



いっぱい体を動かして
楽しかったね！

